

科目名	サーバーサイドプログラミング 2							年度	2025
英語科目名	Server-Side Programming 2							学期	後期
学科・学年	ITスペシャリスト科 AI・システム専攻 2年次	必／選	必	時間数	90	単位数	3	種別※	実習
担当教員	菊池(深)	教員の実務経験		有	実務経験の職種		システムエンジニア		
【科目の目的】 「サーバサイドプログラミング 1」で学習したJavaを使用し、サブリットやJSPを活用して動的なWebアプリケーションの開発手法を習得します。オブジェクト指向設計やMVCモデルを理解し、フォームデータの連携やデータベースとの接続、ログイン機能など、実践的な技術を身に付けることを目指します。									
【科目の概要】 Webシステムにおけるサーバーサイドのプログラミングを学びます。									
【到達目標】 以下、二つを習得する 1. Javaをベースとしたサーバーサイドプログラミングの基礎を習得する 2. Webアプリケーション開発の基礎を身につける									
【授業の注意点】 教科書、ノートパソコン、LANケーブルを必ず持参すること 授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	Webアプリケーションの基本構造を理解し、サーバとクライアントのやり取りを効率的に実装できる。	Webアプリケーションの基本的な構造や仕組みを理解し、実装できる。	不明点を質問し、教科書を参照しながら、Webアプリケーションの基本構造を実装できる。	指導を受けながら、Webアプリケーションの基本構造を実装できる。	指導を受けても、Webアプリケーションの基本構造を実装できない。				
到達目標 B	HTMLとCSSを使いこなし、見栄えの良いWebページを効率的に作成できる。	HTMLとCSSの基本的な要素を使って、Webページを正確に作成できる。	不明点を質問し、教科書を参照しながら、HTMLとCSSを用いてWebページを作成できる。	指導を受けながら、基本的なHTMLとCSSを使ってWebページを作成できる。	指導を受けても、HTMLとCSSを使ってWebページを作成できない。				
到達目標 C	JSPとServletを使って、動的なWebページを効率的に設計・実装できる。	JSPとServletを正確に使い、動的なWebページを実装できる。	不明点を質問し、教科書を参照しながら、JSPとServletを使ってWebページを実装できる。	指導を受けながら、JSPとServletを使ってWebページを実装できる。	指導を受けても、JSPとServletを使ったWebページを実装できない。				
到達目標 D	MVCモデルを理解し、モデル、ビュー、コントローラを正確に分離したアプリケーションを実装できる。	MVCモデルを理解し、基本的な分離を実装できる。	不明点を質問し、教科書を参照しながら、MVCモデルを用いた簡単なアプリケーションを実装できる。	指導を受けながら、MVCモデルの基本的な実装ができる。	指導を受けても、MVCモデルを使った実装ができない。				
到達目標 E	リクエスト、セッション、アプリケーションのスコープを適切に使い分け、データの管理を効率的に行える。	リクエスト、セッション、アプリケーションスコープを理解し、適切にデータを保持できる。	不明点を質問し、教科書を参照しながら、各スコープを使ってデータを管理できる。	指導を受けながら、スコープを使ってデータを管理できる。	指導を受けても、スコープを正しく使い分けられない。				
【教科書】 科目担当者が作成した配布資料									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験・課題 90% 授業内で提示した課題の提出物により評価 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

